

収支計算書に対する注記 社団法人 兵庫県物産協会

平成24年3月31日現在

一般会計

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収入金、仮払金、立替金、未払金、前受金、預り金、仮受金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	23,257,681	24,898,008
未収入金	16,895,927	20,412,434
仮払金	1,672,154	1,235,815
立替金	184,440	91,769
合計	42,010,202	46,638,026
未払金	28,917,316	33,034,965
前受金	0	880,500
預り金	626,590	44,450
仮受金	0	60,000
合計	29,543,906	34,019,915
次期繰越収支差額	12,466,296	12,618,111

3 科目間の流用及び予備費の使用について

(1) 科目間の流用(注1)

予算科目のうち「管理費支出—通信運搬費支出」より 50,000 を「物産展開催事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「インターネット等通信販売事業費支出」より 230,000 を「物産展開催事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「都市と農山漁村との交流事業費支出」より 10,000 を「物産常設展示販売施設運営事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「特産館との連携強化事業費支出」より46,000を「物産常設展示販売施設管理運営事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「各種催物への参加事業費支出」より90,000 を「物産常設展示販売施設管理運営事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「物産展開催事業費支出」より830,000 を「物産常設展示販売施設管理運営事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「物産展開催事業費支出」より40,000 を「管理費／福利厚生費支出」に流用した。

予算科目のうち「物産に関する情報収集及び発信事業費支出」より30,000 を「物産常設展示販売施設管理運営事業費支出」に流用した。

予算科目のうち「出展助成事業支出」より5,000 を「管理費支出／消耗品費支出」に流用した。

予算科目のうち「インターネット等通信販売事業費支出」より 190,000を「管理費支出—消耗品費支出」に流用した。

科目	当初予算額	科目間流用額	流用後予算額
物産展開催事業費支出	7,476,000	△ 590,000	6,886,000
物産常設展示販売施設管理運営事業費支出	70,273,000	1,006,000	71,279,000
各種催物への参加事業費支出	930,000	△ 90,000	840,000
都市と農山漁村との交流事業費支出	319,000	△ 10,000	309,000
物産に関する情報収集及び発信事業費支出	1,708,000	△ 30,000	1,678,000
インターネット等通信販売事業費支出	8,465,000	△ 420,000	8,045,000
出展助成事業支出	227,000	△ 5,000	222,000
特産館との連携強化事業費支出	753,000	△ 46,000	707,000
管理費支出／福利厚生費支出	280,000	40,000	320,000
管理費支出／通信運搬費支出	445,000	△ 50,000	395,000
管理費支出／消耗品費支出	299,000	195,000	494,000